

①

様式第1号(第6条関係)

※赤の太枠で囲まれた箇所は必ず記入してください。

〇〇年度 大津町地域づくり活動支援事業補助金交付申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

大津町長 家入 勲 様

申請者 行政区又は団体名	〇〇区
代表者住所	大津町大津〇〇〇
代表者	〇〇 〇〇 (印)
連絡先(TEL)	〇〇〇-〇〇〇〇

※申請者が「行政区」以外の場合は記入してください。

(「行政区」以外の申請の場合は記入)

行政区名	
行政区嘱託員名	(印)

大津町地域づくり活動支援事業補助金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 補助金交付申請額

79,000 円

様式第3号 収入の部(町補助金の本年度予算額)を記入してください。

2 添付資料

- (1) 事業計画書(別記様式第2号)
- (2) 収支予算書(別記様式第3号)
- (3) 団体に関する調書(別記様式第4号)
- (4) その他

(1)~(4)の資料を添えて、提出をお願いします。

申請内容について地区担当職員に確認してもらってください。

【地区担当職員確認欄】

_____	(印)
_____	(印)
_____	(印)

②

様式第2号(第6条関係)

当該年度の地域づくり活動事業として定められた補助対象事業の項目から選択(複数可)し、記入してください。
 補助対象事業の項目については、今年度「大津町地域づくり活動支援事業」資料の3.補助対象事業に詳しく記載しています。

事業計画	
事業内容	(例) (1)生活環境の整備、美観の維持に関する活動 (4)健康・福祉の充実に関する活動 (5)伝統文化の保存・継承に関する活動
取組目標 (私たちは、こんな地区を目指します。)	(例) ・地区に住む住民が中心となって活動し、ひとつの成果を出すことで協働することの楽しさを分かち合い、これからもずっと住み続けたいと思える地区を目指す。
取組内容	1 取組の概要 (時期、回数、対象者、手法、進め方など)
	(例) ○○年7月下旬 ○○区美化活動 ○○年8月0日 ○○区夏祭 ○○年10月ごろ ○○区交流会 対象：区の住民(子どもから高齢者と幅広い年代を対象とする。) 場所：○○区公民館を活動拠点とし、打ち合わせ(月1)もここで行う。
	2 事業選定の理由 (地域の状況と課題、事業の必要性など)
	(例) ・高齢の住民がいきいきと活動できる場を提供するため。 ・住民同士の交流が減っている状況を改善するために、交流会やイベントへの参加を通して絆を深める。また、同時に地域の魅力に気づいてもらえるようにする。 ・夏は路肩に雑草が生い茂り、景観がよくないだけでなく、安全面についても心配されるため。
3 期待される効果	
(例) ・高齢者の活動が増えることで、健康増進・介護予防につながる。 ・住民同士のつながりが深められる。 ・地域への郷土愛を深めることができる。 ・美しい景観を保ち、地域の安全につながる。	

※補助対象となる経費は、事業の実施に直接必要な経費とします。
 内容によっては補助対象とならない経費もありますので、今年度「大津町地域づくり活動支援事業」資料の5.補助対象となる経費・ならない経費にてよく確認をされたうえで計上してください。

※ 補助事業対象経費計画

(単位：円)

事業内容	積算(内容、単価、数量など)	金額
(1)生活環境の整備、美観の維持に関する活動	(例) (竹ぼうき、軍手、カマ等)	(例) 6,000
	・お茶代	2,000
	・刈払機1台購入費用	36,000
	・燃料購入費用	4,000
	小計	48,000
(4)健康・福祉の充実に 関する活動	(例)	(例)
	・材料代	6,000
	・事務用品他	500
	・公民館使用料	1,500
小計	8,000	
(5)地域の祭り、伝統文化の保存・継承に関する活動	(例)	(例)
	・おみこしの修理・補修費用	8,000
	・祭の広報費用 (チラシ・ポスター作成)	2,000
	・はっぴのクリーニング代	8,000
	・音響機器、テント等借上料	66,000
	・事務用品他	3,000
小計	87,000	
合計		143,000

※ 実施する事業ごとにその算出基礎や使用方法を記入してください。

※ 補助率と補助限度額をよくご確認のうえ、計上してください。
 活動の区分によって補助率が異なるため、ご注意ください。
 参考として計算例を下部に載せています。
 補助率と限度額については、今年度「大津町地域づくり活動支援事業」資料の4.補助率及び限度額等にて記載しています。

収支予算書

収入の部

(単位：円)

区分	本年度 予算額	前年度 予算額	比較		備考
			増	減	
町補助金	79,000	45,000	34,000		※前年度から継続して事業に取り組み続けている場合は、前年度と本年度の予算額の比較増減額を記入してください。 今年度から始める場合は記入の必要はありません。
行政区等負担金	64,000	45,000		19,000	
計	143,000	90,000	34,000	19,000	

支出の部

(単位：円)

事業内容	本年度 予算額	前年度 予算額	比較		備考
			増	減	
(1)生活環境の整備、 美観の維持に関する活動	48,000	—	48,000		←
(4)健康・福祉の充実 に関する活動	8,000	10,000		2,000	
(5)地域の祭り、伝統 文化の保存・継承 に関する活動	87,000	80,000	7,000		
計	143,000	90,000	53,000		

補助率区分 { (1) の活動 → 補助率 $\frac{2}{3}$ 以内(町補助2：区負担1)
 (2)~(7)の活動 → 補助率 $\frac{1}{2}$ 以内(町補助1：区負担1)

▼計算例(ご参考)
 (例)事業(1)予算 48,000円 × $\frac{2}{3}$ = 32,000円 → 町補助 32,000円 区負担 16,000円
 事業(4)予算 8,000円 × $\frac{1}{2}$ = 4,000円 → 町補助 4,000円 区負担 4,000円
 事業(5)予算 87,000円 × $\frac{1}{2}$ = 43,500円 → 町補助 43,500円 区負担 43,500円
計 町補助 79,000円 区負担 64,000円

※1,000円未満は切り捨てて計上してください。(上記の計算例を参考にしてください。)
 町補助金のほうを切り捨てて、切り捨てた分を区負担金に上乘せしてください。

5

様式第4号(第6条関係)

団体等に関する調書

行政区等名	〇〇区		
代表者	氏名	〇〇 〇〇	
	住所	大津町〇〇	
	電話番号	096 (293) 〇〇〇〇	
担当者 (問い合わせ先)	氏名	〇〇 〇〇	
	住所	大津町〇〇	
	電話番号	096 (〇〇〇) 〇〇〇〇	
構成員・世帯	〇〇〇世帯 〇〇〇名		
目 標	<div style="border: 2px dashed red; padding: 5px;"> <p>「(1) 事業計画書(別記様式第2号)」に記入した「取組目標」と同じ内容を記入してください。</p> </div>		
主な活動 ※ <u>過去1年間の主な活動実績</u> を記入してください。 <div style="border: 2px dashed red; padding: 5px;"> <p>区の行事も記入してください。(できるだけ簡潔に記入してください。)</p> </div>	時期	活動名	内容
	(例)	(例)	(例)
	年間	交流会(月1回)	地区住民の親睦会
	8月	〇〇区夏祭	毎年メイン行事を変更している(今年は盆踊)
	10月	〇〇区ふれあい交流会	地区住民同士の交流
	11月	スポーツ大会	60歳以上を対象に開催
	12月	もちつき会	公民館にて開催
	1月	どんどや	小学校跡地にて開催

①

様式第6号(第8条関係)

※赤の太枠で囲まれた箇所は必ず記入してください。

※交付申請された補助金の金額が実際に必要な補助金の金額と異なる場合、変更の申請↓をしてください。

〇〇年度 大津町地域づくり活動支援事業補助金変更承認申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

大津町長 家入 勲 様

申請者 行政区又は団体名	〇〇区
代表者住所	大津町大津〇〇〇
代表者	〇〇 〇〇 (印)
連絡先(TEL)	〇〇〇—〇〇〇〇

※申請者が「行政区」以外の場合は記入してください。

(「行政区」以外の申請の場合は記入)
 行政区名
 行政区嘱託員名 (印)

〇〇年〇〇月〇〇日付け、大総第〇〇〇号〇〇で交付決定のあった平成〇〇年度大津町地域づくり活動支援事業補助金について、下記のとおり計画を変更したいので、大津町地域づくり活動支援事業補助金交付要綱第8条の規定により申請します。

記

- 1 変更の理由 (例) 計画の変更による経費減額(または増額)
- 2 計画変更の内容 (例) 経費の減少
- 3 補助金変更額

	補助金	(参考)全体事業費
交付決定額	79,000円	143,000円
変更申請額	60,000円	104,000円

※ 必要に応じて変更前後の内容について、その詳細を明らかに出来る図面や見積書等の書類を添付してください。

申請内容について地区担当職員に確認してもらってください。

【地区担当職員確認欄】

_____(印)
 _____(印)
 _____(印)

②

様式第3号(第6条関係)



補助率と補助限度額をよくご確認のうえ、計上してください。
 活動の区分によって補助率が異なるため、ご注意ください。
 参考として計算例を下部に載せています。
 補助率と限度額については、今年度「大津町地域づくり活動支援事業」資料の4.補助率及び限度額等にて記載しています。

収支予算書(変更)

収入の部

(単位:円)

区分	変更後 予算額	変更前 予算額	比較		備考
			増	減	
町補助金	60,000	79,000		19,000	
行政区等負担金	44,000	64,000		20,000	
計	104,000	143,000		39,000	

支出の部

(単位:円)

事業内容	変更後 予算額	変更前 予算額	比較		備考
			増	減	
(1)生活環境の整備、 美観の維持に関する活動	48,000	48,000			
(4)健康・福祉の充実 に関する活動	8,000	8,000			
(5)地域の祭り、伝統 文化の保存・継承 に関する活動	48,000	87,000		39,000	
計	104,000	143,000		39,000	

補助率区分 { (1) の活動 → 補助率 $\frac{2}{3}$ 以内(町補助2 : 区負担1)
 (2)~(7)の活動 → 補助率 $\frac{1}{2}$ 以内(町補助1 : 区負担1)

▼計算例(ご参考)

(例)事業(1)予算 48,000円 × $\frac{2}{3}$ = 32,000円 → 町補助 32,000円 区負担 16,000円

事業(4)予算 8,000円 × $\frac{1}{2}$ = 4,000円 → 町補助 4,000円 区負担 4,000円

事業(5)予算 48,000円 × $\frac{1}{2}$ = 24,000円 → 町補助 24,000円 区負担 24,000円

計 町補助 60,000円 区負担 44,000円

※1,000円未満は切り捨てて計上してください。(上記の計算例を参考にしてください。)

町補助金のほうを切り捨てて、切り捨てた分を区負担金に上乗せしてください。

③

※金額の増減のあった内容について、差額を明記してください。
 (例：減額の場合…▽1,000 増額の場合…1,000)

※ 補助事業対象経費計画 (変更後) (単位：円)

事業内容	積算(内容、単価、数量など)	金額
(1)生活環境の整備、美観の維持に関する活動	(例) (竹ぼうき、軍手、カマ等)	(例) 6,000
	・お茶代	2,000
	・刈払機1台購入費用	36,000
	・燃料購入費用	4,000
	小計	48,000
(4)健康・福祉の充実に関する活動	(例)	(例)
	・材料代	6,000
	・事務用品他	500
	・公民館使用料	1,500
小計	8,000	
(5)地域の祭り、伝統文化の保存・継承に関する活動	(例)	(例)
	・おみこしの修理・補修費用	0
	・祭の広報費用(チラシポスター)	(△8,000) 1,000
	・はっぴのクリーニング代	(△1,000) 8,000
	・音響機器借り上げ料	36,000 (△30,000)
	・事務用品他	3,000
小計	48,000	
合計		104,000

※ 実施する事業ごとにその算出基礎や使用方法を記入してください。

①

様式第8号(第9条関係)

※赤の太枠で囲まれた箇所は必ず記入してください。

〇〇年度 大津町地域づくり活動支援事業補助金実績報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

大津町長 家入 勲 様

申請者 行政区又は団体名 〇〇区
代表者住所 大津町大津〇〇〇
代表者 〇〇 〇〇 印
連絡先(TEL) 〇〇〇—〇〇〇〇

※申請者が「行政区」以外の場合は記入してください。

(「行政区」以外の申請の場合は記入)
行政区名
行政区嘱託員名 印

大津町地域づくり活動支援事業補助金交付要綱第9条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 事業内容 〇〇〇に関する活動

(1)~(5)の資料を添えて提出してください。

2 添付書類

- (1) 事業実績書及び事業実施後の感想(別記様式第9号)
- (2) 収支決算書(別記様式第10号)
- (3) 領収書又はその写し等で、明細が確認できるもの(A4用紙に貼り付け添付)
- (4) 写真(活動項目ごとに事業内容及び物品の品目等が判明できるもの)
- (5) その他必要と認められる書類(活動内容が分かる資料など)

申請内容について地区担当職員に確認してもらってください。

【地区担当職員確認欄】

_____ 印

②

※補助対象となる経費は、事業の実施に直接必要な経費とします。
内容によっては補助対象とならない経費もありますので、
別資料にてよく確認をされたうえで計上してください。

様式第9号(第9条関係)

補助事業にかかった経費の金額は1円単位まで正確に計上し、記入してください。

事業実績書及び事業実施後の感想

補助事業対象経費実績（実績の明細を事業ごとに記入してください。）

（単位：円）

事業内容	積算(内容、単価、数量など)	金額
(1) 生活環境の整備、美観の維持に関する活動	(例)	(例)
	・竹ぼうき、軍手、カマなど	6,011
	・お茶代	2,020
	・仮払機1台購入費用	36,040
	・燃料購入費用	4,002
小計		48,073
(4) 健康・福祉の充実に関する活動	(例)	(例)
	・材料代	6,003
	・事務用品他	524
	・公民館使用料	1,480
小計		8,007
(5) 地域の祭り、伝統文化の保存・継承に関する活動	(例)	(例)
	・おみこしの修理・補修費用	0
	・祭の広報費用(チラシポスター)	1,080
	・はっぴのクリーニング代	8,041
	・音響機器借り上げ料	36,010
	・事務用品他	3,120
小計		48,251
合計		104,331

※ 経費の支出内容が確認できる資料を添付してください。

事業効果や改善点などについて

事業概要及び 事業実施期日	<p>(例)</p> <p>〇〇年〇月〇日 (〇) 美化活動 (公民館外回り、道路の除草作業)</p> <p>〇〇年〇月〇日 (〇) 地区夏祭り開催 (初めての企画として盆踊りに取り組んだ)</p> <p>〇〇年〇月〇日 (〇) 地区ふれあい交流会</p>
------------------	--

事業実施後の感想

1 事業目的の達成度と事業効果について(※ 該当する番号に〇印を付けてください。)
(1 期待どおり 2 概ね期待どおり 3 期待したとおりでなかった)

※ その理由と問題点・課題など

できるだけ具体的に記入してください。

(例) 地区夏祭への参加者数は例年よりも多く、とてもにぎわいました。

子どもから高齢者と幅広く、住民同士の交流も深まり、目標達成に近づけたと感じています。いくつか初めての取り組みがあり準備が大変でしたが、実行委員会と地区住民の協力のかいあって無事成功させることができました。

2 事業を実施して気づいた点など

(例) 新しい企画の準備から本番まで、地区住民全体で協力して取り組もうと思っていたのですが、最初はなかなか人が集まらず苦勞しました。呼びかけや宣伝が弱かったのではというこえもあがっていたので、次回はそのあたりにも力を入れたいと思っています。実行委員会の役員の多くが高齢化し負担が大きくなりつつあるため、こういった行事を定期的で開催し、若い世代の役員も増やしていく必要があると感じました。

3 その他、町の地域づくりの施策についてのご意見など、自由に記入してください。

(何かありましたら、ご自由に記入してください。空欄でもかまいません。)

4

様式第 10 号(第 9 条関係)

(例)

収支決算書

収入の部

(単位：円)

区分	本年度 予算額	本年度 決算額	比較		備考
			増	減	
町補助金	79,000	60,000		19,000	
行政区等負担金	64,000	44,331		19,669	
計	143,000	104,331		38,669	

補助事業にかかった経費の金額（決算額）は
1円単位まで正確に記入してください。

支出の部

(単位：円)

事業内容	本年度 予算額	本年度 決算額	比較		備考
			増	減	
(1) 生活環境の整備、美観の 維持に関する活動	48,000	48,073	73		
(4) 健康・福祉の充実 に関する活動	8,000	8,007	7		
(5) 地域の祭り、伝統 文化の保存・継承 に関する活動	87,000	48,251		38,749	
計	143,000	104,331		38,669	

5

様式第11号(第10条関係)

※赤の太枠で囲まれた箇所は必ず記入してください。

〇〇年度 大津町地域づくり活動支援事業補助金請求書

〇〇年〇〇月〇〇日

大津町長 家入 勲 様

申請者 行政区又は団体名	〇〇区
代表者住所	大津町大津〇〇〇
代表者	〇〇 〇〇 (印)
連絡先(TEL)	〇〇〇—〇〇〇〇

〇〇年〇〇月〇〇日付け、大総第〇〇〇号〇〇で補助金交付決定のあつた 〇〇年度大津町地域づくり活動支援事業補助金を下記のとおり請求します。

記

補助金請求額 金 60,000 円

[振込口座希望金融機関]

金融機関	〇〇 銀行・農協・信用組合・信用金庫		
	〇〇 支店・支所・本店		
口座の種類	普通・当座	口座番号	〇〇〇〇〇〇
フリガナ	マルマルクチイキヅクリ ●●●● ●●●●		
口座名義人	〇〇区地域づくり 〇〇 〇〇		

※記入内容に漏れや間違いがないかどうか再確認をお願いします。

それぞれの項目ごとに、該当するところを○(マル)で囲んで記入してください。

6

領収書またはその写し等で、明細が確認できるものをA4用紙に貼り付けて添付してください。
※補助対象となる経費は、事業の実施に直接必要な経費とします。内容によっては補助対象とならない経費もありますので、別資料にてよく確認をされたうえで計上してください。

※添付書類（3）の例

領収証 20XX年00月00日

〇〇区様 〇〇〇代として
¥1,500-

XXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXX

印

領収証 〇〇区様

¥10,000-
〇〇〇〇代として

〇〇年〇月〇日 上記正に領収いたしました

印

スーパーいもいも

領収書
20XX年00月00日

01 XXXX	200
23 XXXX	1200
67 XXXX	300
19 XXXX	300
-----	-----
合計	¥2,000-

XXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXX

◆地域づくりストア◆

領収証
20XX年00月00日

〇〇区様

¥600-

但し コピー代として

XXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXX

7

写真(活動項目ごとに事業内容及び物品の品目等が判明できるもの)をA4用紙に貼り付けるか、または印刷、コピーをお願いします。できればこういった写真なのかの補足説明も記入してください。

※添付書類(4)の例

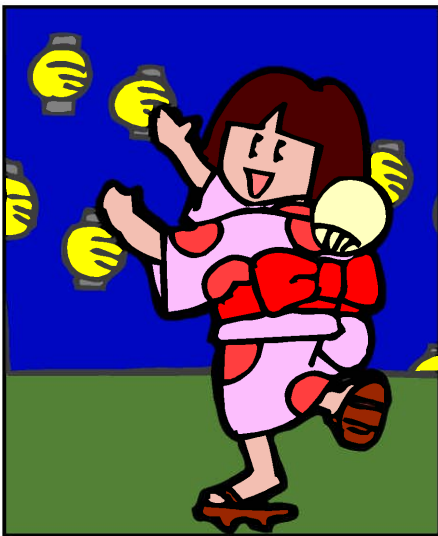
緑化・美化作業

〇〇年〇月〇日開催



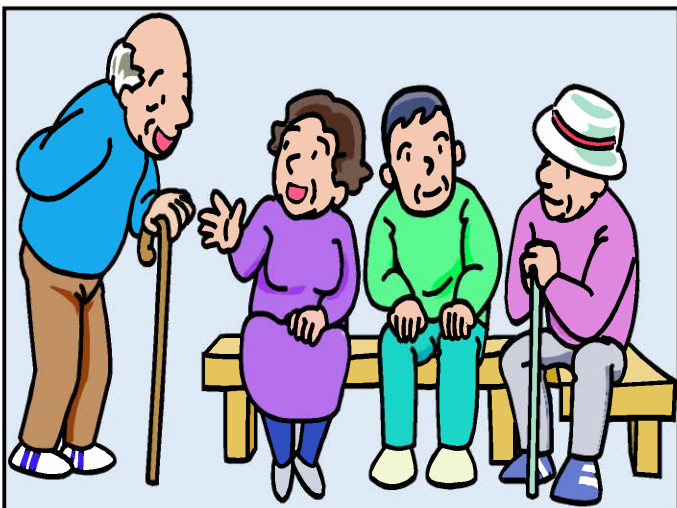
〇〇区夏祭

〇〇年〇月〇日開催



ふれあい交流会

〇〇年〇月〇日開催



①

様式第12号(第11条関係)

※赤の太枠で囲まれた箇所は
必ず記入してください。

〇〇年度 大津町地域づくり活動支援事業補助金概算払申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

大津町長 家入 勲 様

申請者 行政区又は団体名 〇〇区
代表者住所 大津町大津〇〇〇
代表者 〇〇 〇〇 ①
連絡先(TEL) 〇〇〇—〇〇〇〇

〇〇年〇〇月〇〇日付け、大総第〇〇〇号〇〇で補助金交付決定のあつた 〇〇年度大津町地域づくり活動支援事業補助金について、概算交付を受けたいので下記のとおり申請します。

記

1 補助金 60,000 円

事業費	補助金	概算払 受領済額	今回概算 払申請額	残額
円	円	円	円	円
104,000	60,000	0	60,000	0

2 概算払いを必要とする理由

(例) 地域づくり活動支援事業を支障なく円滑に推進するため。

②

様式第13号(第11条関係)

〇〇年度 大津町地域づくり活動支援事業補助金概算払請求書

〇〇年〇〇月〇〇日

大津町長 家入 勲 様

申請者 行政区又は団体名	〇〇区
代表者住所	大津町大津〇〇〇
代表者	〇〇 〇〇 (印)
連絡先(TEL)	〇〇〇—〇〇〇〇

〇〇年〇〇月〇〇日付け、大総第〇〇〇号〇〇で補助金交付決定のあつた 〇〇年度大津町地域づくり活動支援事業補助金を下記のとおり請求します。

記

補助金請求額 金 60,000 円

[振込口座希望金融機関]

金融機関	〇〇 銀行・農協・信用組合・信用金庫	
	〇〇 支店・支所・本店	
口座の種類	普通・当座	口座番号 〇〇〇〇〇〇
フリガナ	マルマルクチイキヅクリ ●●●●●●●●●●	
口座名義人	〇〇区地域づくり 〇〇 〇〇	

※記入内容に漏れや間違いがないかどうか再確認をお願いします。

それぞれの項目ごとに、該当するところを○(マル)で囲んで記入してください。